

vol.8 「リニアを、京都へ。」



ここところ、リニアに関する新聞記事が多いよね。

そうね。東京・名古屋間の着工が近づいてきて、みんなの関心が高まっているのね。



いろんな記事があるけど、京都のリニア誘致に批判的なものもあるでしょ？ 例えば、「ルートはもう決まっているのに、後出しジャンケンはずルい」とか…。

- ① 41年前(昭和48年)は、東海道新幹線と同じものを別ルートでもう一つつくる計画だった。だから当時京都は何も言わなかった。
  - ② 平成2年になって、「リニア」という当初の想定と全く異なるものになった。京都はそのときから20年以上活動を続けてきた。
  - ③ リニアの計画は長く進まなかったけど、平成19年によく動き出した。国の動きに合わせて京都でも平成22年から活動を強めてきた。
- このことを知らない人が多いけど、決して後出しジャンケンってわけじゃないのよ。



あと、「奈良VS京都」みたいに書かれたりもしてるけど…。

地元の利益のためじゃなく、日本の未来にとって最適なルートをきちんと議論して決めてほしいと言っているの。奈良を通る今のルートは、リニアを前提とした経済効果等の調査がされずに決定された「基本計画」によるものなの。



やっぱり、ちゃんと理由があって活動しているのね。

そういえば、東海道新幹線はもともと京都駅を通らない計画だったんだけど、市民ぐるみでの訴えが実り、着工してから国鉄が計画変更して京都駅に停まるようになったのよ。



京都新聞(昭和39年8月)

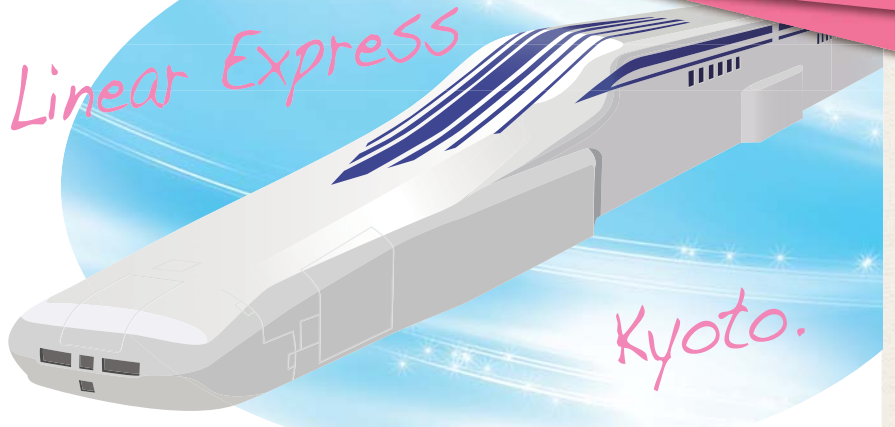


へえ〜、そうだったんだあ。知らなかった。じゃあ、リニアもこれからもっとがんばらなとねっ!

うんっ!! 京都、関西、日本の未来のために、みんなで声をあげましょう!!



みんなの力で、「リニアを、京都へ。」!!



# リニアを、京都へ。

「リニア中央新幹線」が京都を通らないルートで計画されていることをご存じですか? 京都市では、京都市会、京都府、経済界などとともに、「京都駅ルート」の実現、東京・大阪間の全線同時開業、関西国際空港までのリニア延伸に向けた取組を推進しています。

日本の新たな大動脈となるリニア中央新幹線。千年を超えて日本文化の中心であり、今も世界の人々を魅了し続けている京都を通ることは、非常に意義深いものです。日本にとって最適なルートをきちんと考えてもらえるよう、私たちは、取組を推進しています。「リニアを、京都へ。」



京都市都市計画局 歩くまち京都推進室 中島良彰さん

早くて便利なりニア。でも現在は京都を通らないルートで計画が進んでいます。

歩美 32歳  
東京出身。京都の大学に進学してそのまま就職。帰省の際は新幹線を利用

京子 28歳  
京都生まれ京都育ち。旅行・食べ歩きが好きで名古屋や東京にも度々訪れる

リニア「京都駅ルート」賛同者からのメッセージ

混迷する世界にあつて、未来の日本にとって最も大切なアイデンティティーは文化だと思います。決して京都ナショナリズムではなく、京都が日本の歴史において文化の中心を担ってきたことは否定できません。むしろ色々な街や村にも優れたたくさんの文化がありますが、それらのコアとしての役割を京都は果たしてきました。これからもきっとそうだと思います。日本の文化拠点としての京都を通らない未来の交通は、私にはとても考えることができません。  
井上 満郎  
京都産業大学名誉教授/京都市歴史資料館館長



京都市 都市計画局歩くまち京都推進室 電話:075-222-3483

京都府リニア中央新幹線推進協議会(京都市、京都府、経済界などで構成)では、オール京都の体制で、京都のため、関西のため、そして日本のために、リニア中央新幹線の京都誘致と全線同時開業に向けて活動しています。

